

2023年上半期分 羽田空港貨物取扱量

1. 概要

2023年上半期の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

積込量	129,952トン	(前年同期比	64.8%増)
取卸量	115,229トン	(同	43.4%増)
総取扱量	245,181トン	(同	54.0%増)

となり、前年同期比で積込量、取卸量、総取扱量全てにおいて増加となった。

2. 通関官署別動向について

(1) 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関官署別にみると、

羽田地域通関	7,662トン	(前年同期比	37.7%増、シェア	13.5%)
その他地域通関	49,207トン	(同	19.9%増、同	86.5%)

となっており、前年同期比で羽田地域通関分、その他地域通関分ともに増加となった。

(2) 輸入量

羽田空港において輸入された貨物量を輸入通関官署別に見ると、

羽田地域通関	29,890トン	(前年同期比	33.1%増、シェア	48.6%)
その他地域通関	31,572トン	(同	12.3%増、同	51.4%)

となっており、前年同期比で羽田地域通関分、その他地域通関分ともに増加となった。

3. 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量	73,083トン	(前年同期比	126.7%増)
取卸量	53,767トン	(同	80.4%増)

となっており、前年同期比で積込量、取卸量ともに増加となった。

4. 生鮮・ドライ取卸貨物動向 (その他地域通関分を除く)

2023年上半期の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別でみると、

生鮮貨物 7,416トン(前年同期比 42.8%増、シェア24.8%)
ドライ貨物 22,474トン(同 30.2%増、同 75.2%)
となっている。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

(単位:トン)

		2023年上半期		2022年上半期	
羽田空港輸入貨物量		29,890	(133.1%)	22,453	(81.1%)
内 訳	生鮮貨物量	7,416	(142.8%) [24.8%]	5,194	(92.5%) [23.1%]
	ドライ貨物量	22,474	(130.2%) [75.2%]	17,259	(78.2%) [76.9%]

注 ()内は前年同期比、[]内は構成比である。

※この資料は再国際化以降についてコメントしています。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。